



Weekly Report



いい顔でロータリーを楽しもう

夢をかたちに

佐世保北ロータリークラブ 2008～2009年度 RI 会長 / 李 東建 地区ガバナー / 鈴木泰彦

会長/鳥越敏博 幹事/緒方信行 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトリアホール（毎週月曜日）
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数47名 出席 28名 欠 席 5名 出席免除会員出席 8名 ビジター 0名 出席率 87.80%
【前々回】会員数47名 出席 28名 メークアップ 5名 出席規定除外 14名 修正出席率 100.00%

《会長挨拶》

鳥越敏博 会長



25周年記念事業の萩原さんの講演会及び水泳大会まで一週間となりました。

皆さま自分の担当を今一度お確かめになり、皆で力を合わせて成功する

ようにご協力の程、宜しく願いいたします。
先週の水曜日、2月25日ロータリー情報委員会のお世話でパスト会長会に参加させていただきました。

主旨は次年度会長の宮崎さんを励ます会ということでした。委員長が宮崎さんが主催され自分を励ます会になってしまいました。次年度はきっと楽しいロータリーになると思いますので頑張ってください。

本日の卓話者、米山奨学生の幸 篠筑さん、頑張って2年間の日本語の成果をみせてください。

.....

《幹事報告》 緒方信行幹事

1. 例会変更

・佐世保西RC

3月3日（火）12：30→18：30～
ホテル万松楼 （夜の例会のため）

・佐世保中央RC

3月12日（木）休会（定款第6条第1節）

2. 来 信

・ロータリーの友事務所 ロータリーの友 3月号

・ガバナー事務所

①国際ロータリー日本事務局よりポール・ハリス・フェロー認証状メダルのセット（川又純子様）

- ②2009～2010年度地区委員就任について（お願い）
米山記念奨学地区委員就任のお願い
（中島閏二 会員）
- ③ガバナー月信 3月号

・ガバナーエレクト事務所

2009～2010年度委員会地区委員の再任のお願い
財団奨学・学友委員 永田武義会員へ再任のお願い

・佐世保東南RC

①第7回市内RC会長・幹事会のご案内

日 時：3月12日（木）18：30～

場 所：里仙 TEL. 38-2130

②障害者優良雇用事業所及び優良勤労障害者表彰式のご案内

日 時：3月18日（水）12：30～13：30

例会・食事：12：30～13：00

表彰式：13：10～13：40

場 所：JR全日空ホテル（12階 アストラル）

・佐世保市役所 公園街路課

公園使用許可の継続申請手続きについて（お知らせ）
もみじが丘中央公園（旧平戸街道案内板設置）

・財）佐世保地域文化事業財団

アルカスSASEBO情報誌
「コンパス春号」送付のお知らせ

・佐世保市社会福祉協議会

社協だより第76号

3. 伝達事項

3/7（土）3/8（日）2日間の25周年記念事業を宜しくお願い致します。

S. 42. 3. 18 小西宗十・由美子 夫妻
S. 42. 3. 20 平石晃一・久子 夫妻
S. 44. 3. 21 越智和博・ハツエ 夫妻
S. 44. 3. 29 井上雅弘・順子 夫妻
S. 49. 3. 17 大鳥居 宏・祥子 夫妻
S. 55. 3. 23 鳥越敏博・由美 夫妻

S. 16. 3. 16 田島勝明 君

深町 等 米山カウンセラー

3月14日に卒業される幸 笹筑さんの送別会を3月5日18:30～「水月」にて開催しますので参加の程宜しくお願ひします。3月15日に米山奨学会の卒業式を「花月」で行いますので中島会員、棧会員とともに出席して参ります。

アメリカハナミズキ贈呈式が2月24日（火）、佐世保市立相浦西小学校で当日は同校の創立25年の記念式典の中で行われました。北クラブの出席者は松尾副会長をはじめ10名の参加でした。

[illegible]

「日本の留学時代を振り返って」

米山奨学生 臺 筱筑さん



ただいまご紹介
いただきました。
幸 笹筑です。あり
がとうございま
す。

まずはこのスピーチの場をお借りしまして、皆様に厚くお礼申し上げます。

げます。

私は長崎国際大学に留学生として参りました。初めて佐世保に足を踏み入れたときの感動は、今でも鮮明に覚えています。早いもので、あれから三年が経ってしまいました。実は、今だから申し上げますが、日本に来る前、わたしは、今まで勉強してきた日本語が通じるのか、(実際はあまり通じなかった。わたくしはとても困りました。)友達にはできるのか、アルバイトを探せるか、食事はどうするか、(自分が日本に来る前に料理は全然ダメでした。)、心配でたまりませんでした。でも、米山奨学生になってから、皆様が万全のサポート体制で待っていてくださったおかげで、すぐにそんな不安は吹き飛びました。これには心から感謝しています。本当にありがとうございました。

米山奨学生になったばかりのとき、正直に皆さんは先生、社長ばかりで、どうやって対応すればよく分からなかったですが、実際に接すると、皆さんは全然距離感がなかったです。非常に親切です。毎月例会に参加させ

て頂くだけではなく、例えば、2007～2008年度地区大会、有田の柿右衛門の見学、歴史がある料亭花月での終了式、平戸の見学ツアー、8回の出張卓話、養育院の子供さんとの交流、忘年会など、いつも違う場所でいろいろと有意義な活動に参加させていただき、人前で話すことが大苦手のわたしにとってとても勉強になりました。皆様、どうもありがとうございました。

次に、わたくしの留学生生活を支えていただいた日本のお父さんにもお礼を述べたいと思います。深町お父さんはこの2年間、お仕事が忙しいのに、篠筑が出張卓話するとき、いつも家まで送迎していただいて、車の中で、いろいろな話をさせていただきました。例えば、わたしが今まで知らなかった新しい言葉をたくさん教えていただきましたり、難しい言葉をやさしく言い直していただいたり、間違えた日本語を直していただいたりしていつもわたくしを助けていただきました。さらに、活動に参加する前後、その場の名物を食べに行ったり、名所地を案内していただいたりしました。この2年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

毎月の例会に参加させていただき、皆さんとお食事を食べながらのおしゃべりもわたしにとっては貴重な勉強の時間でした。皆さんには非常に親切にいただき、この2年間をなんとか楽しく乗り切ることができたのはみなさんのおかげです。ありがとうございました。

それから、ロータリー米山記念奨学会にはいろいろな国の留学生を応援していただきました。留学生のみんなさんとよく日本の文化や習慣に関する疑問や不可解なことについておしゃべりしましたが、それを通じて、自分にとっては当たり前のことがほかの人にとっては驚きの対象になることがわかり、異文化を見る目が養われました。それに、日本人と話しているときはなかなか言いたいことが伝えられず、もどかしい思いをすることもあったのですが、留学生同士だと不思議といつもスムーズに通じるので、ストレス解消になってありがたかったです。それらの出会いも皆さんのおかげで、日本以外の第3国の文化にふれあえることもできました。2年間はあっという間でしたが、すべてがわたしにとってかけがえのない思い出です。みなさん、本当にどうもありがとうございました。

帰国後は、少しでも皆様から受けたご恩をお返しできる
よう、微力ではありますが、日台の架け橋となるべく、
がんばっていきたいと考えております。

簡単ではありますが、これで終わらせていただきます。今度は台湾でお会いできるのを楽しみにしておりますので、台湾にお越しの節はぜひご連絡ください。楽しみにお待ちしております。

[illegible]

《RI ニュース》

人道的補助金予算の削減について

世界的な不況と不安定な投資環境に伴い、国際ロータリーとロータリー財団は、他の慈善団体と同じく、非常に難しい決定を下すことを余儀なくされました。

ロータリー財団で多額の含み損（未実現損失）が生じたことを受け、エド・フタ（布田）事務総長は、全世界のロータリアンに向けて定期的に現状報告を行ってきました。（第1131例会 週報を参照下さい）

